



学校だより

かもいのな(な)か(ま) 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいかも!
横浜市立鴨居小学校

まちにあふれる「ナナメの関係」

校長 角皆 裕文

長い夏休みが終わりました。この休みの間も地域のイベントにおいて子ども達の笑顔を見ることができ、とてもうれしかったです。まずは7月26日に行われた盆踊り大会にはじまり、8月3日には鴨居原市民の森での納涼ソーメン流し、8月10日の鴨居わくわくキャンプと、どのイベントでも鴨居小の子ども達が楽しそうに参加していました。それぞれのイベントで子ども達の表情と同様に印象に残ったのは、子ども達を楽しませようと一生懸命の大人、そして中学生たちの笑顔でした。そんなみなさんの姿を眺めながら「ナナメの関係」という言葉を思い出しました。

社会全体で子どもを育て守るためには、教師や親のような“縦”でもなく、友人のような“横”でもない、第三者との「ナナメの関係」が必要だと言われています。ちょっとおっかないけどいつも声をかけてくれる近所のおじさんや、憧れの友人のお姉さんなど、直接的な利害関係のないつながりから、子ども達は新しい価値観に出会ったり、見たことのない世界をのぞいたりすることができる、という考え方です。

話は変わりますが、2003年に東京都初の中学校の民間人校長として勤めた教育者、藤原和博氏は著書の中でこう指摘しています。

「6年生が起きて活動している時間を1日16時間とすると1年で5,840時間。学校で1年間に学んでいる時間は1,015単位時間。1単位時間は45分だから、時間にすると761時間。計算すると学校が子どもに直接関与できる時間はわずか13パーセント程度にすぎない」

単純に計算するとそれだけの割合でしかない学校の世界なのですが、子どもにとっては「学校の世界こそすべて」となってしまうがちです。「友だちとケンカした」「学習でつまずきを感じた」大人から見たら“学校で起きた小さなこと”に思えるようなことでも、子どもにとっては生活のすべてに暗い影を落としてしまうことも多いのです。

そんな時に、先述のような「ナナメの関係」があったら、子どもにとってどれだけ救いになるでしょうか。夏休み中のイベントを運営してくださっていた大人たち、そして中学生の「ジュニアリーダー」たちは、まさに鴨居の子ども達と「ナナメの関係」であり、困ったり道に迷ったりした時に、家庭や学校だけでは得られないサポートを与えてくれる存在になり得るでしょう。

イベント休止を余儀なくされたコロナ禍を乗り越え、地域のつながりの場を取り戻した関係者の皆様の努力には脱帽というほかありません。このまちならば、地域と学校がお互いの得意なフィールドで、子ども達の健全育成のために力を出し合えると強く感じました。

9 月 行事予定表

日	曜日	行事等	下校時刻 ○の中の数字は授業時数です					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日							
2	月	給食開始 避難訓練	④13:15					
3	火	朝会 【5・6年】委員会活動	⑤14:20			⑥15:25		
4	水	【1～3年】読み聞かせ	④13:15		⑤14:20			
5	木	【3年】社会科見学	⑤14:35					
6	金		④13:15	⑤14:35				
7	土							
8	日							
9	月		⑤14:35			⑥15:20		
10	火	【全校】集会 【4～6年】クラブ活動	⑤14:20			⑥15:40		
11	水	【4～6年・個】読み聞かせ	④13:15		⑤14:20			
12	木		⑤14:35		⑥15:20			
13	金		④13:15	⑤14:35		⑥15:20		
14	土							
15	日							
16	月	敬老の日						
17	火	朝会	⑤14:35			⑥15:20		
18	水		④13:15		⑤14:20			
19	木	ヒガカモ学校運営協議会 原案説明会	⑤14:35					
20	金		④13:15	⑤14:35				
21	土							
22	日	秋分の日						
23	月	秋分の日 振替休日						
24	火	【全学年】授業参観・懇談会	⑤14:35					
25	水	※小中一貫授業参観のため給食終了後下校	④13:15					
26	木	【6年】音楽集会	⑤14:35		⑥15:20			
27	金	代表委員会	④13:15	⑤14:35		⑥15:20		
28	土							
29	日							
30	月	【1年】遠足(カワスイ川崎水族館)	⑤14:35			⑥15:20		

10月の主な予定



日	曜日	行事等
11	金	前期終業式
15	火	後期始業式
19	土	運動会
21	月	代休

9月のカウンセラー来校日

2日(月)午後	18日(水)午後
9日(月)午前	30日(月)午前
教育相談を希望される方は児童支援専任または副校長までご連絡ください。	